

玉川地域社協だより

〒158-8503 東京都世田谷区等々力3-4-1 玉川総合支所内 TEL 03-3702-7777 FAX 03-3702-7861

URL <http://www.setagayashakyo.or.jp> e-mail: stshakyo@basil.ocn.ne.jp

高齢者 擬似体験を おこないました



平成23年12月6日(火)に玉川聖学院中等部の1年生を対象に、「高齢者擬似体験」の実習を行いました。

おもりやサポーターなどの高齢者擬似体験グッズを身につけ、階段を歩いたり、コップの水を飲んだり、細かい作業をしたり…実際の体験を通して、様々な気づきを得る機会となりました。

世田谷区社会福祉協議会では、学校や地域のイベント等で、福祉体験学習支援をおこなっています。(詳細は2面をご覧ください)



● 支えあい
心をつなぐ
合い言葉 ●

世田谷区
社会福祉協議会

世田谷区社会福祉協議会からのお知らせ

24年度社協広報紙の発行予定

◎玉川地域社協だより：6/1、11/1、3/1 予定(地域版)

◎いきいき福祉：7/1、11/15 予定(全区版)

(朝刊新聞折込：朝日・読売・毎日・産経・日経・東京)

世田谷区社会福祉協議会は、誰もが安心して暮らせるまち・世田谷を目指し、区民の皆さんと共に福祉のまちづくりを進める民間の福祉団体です。

福祉体験学習支援をおこなっています



地域の支援者と社協職員が出張し、学校や地域のイベント等で福祉体験をおこなっています。

福祉体験学習とは… 車いすやアイマスク、高齢者擬似体験セットを使用し、身体の自由のきかない状態を体験します。この体験をきっかけに、高齢者や障害のある方への理解・関心を深め、住みやすいまちづくりについて考えます。

地域の皆さんと一緒に、こんな活動をしています

奥沢地区

奥沢小学校にて(4年生対象)

H23.9.8(木)「車椅子体験」

H23.9.21(水)「ブラインドウォーク体験※」を実施

各59名 (※視覚障害体験)

東玉川小学校にて(4年生対象)

H23.10.20(木)「車椅子体験」

H23.10.27(木)「ブラインドウォーク体験」を実施

各73名



深沢地区

深沢小学校ぎんなんまつりにて

「車椅子体験」「ブラインドウォーク体験」を実施

H23.11.27(日) 162名

東深沢中学校にて(3年生対象)

「高齢者擬似体験」を実施

H23.9.1(木) 84名



用賀地区

京西小学校:京西アカデミーにて

「車椅子体験」「高齢者擬似体験」を実施

H23.8.4(木) 5名

※体験を通して、普段の生活ではあまり気づかない不自由さや、ちょっとした傾斜や段差にも思わぬ危険が潜んでいることなどを学習します。

～体験者した子どもたちからの声～

- 今まで自分が思っていた以上に、高齢者の方々が大変な思いをしているということに気づきました。
- 今回の体験だけでも、自分の気持ちがすごく変わりました。この気持ちを持ち続けていきたいです。
- 心の中でやってあげたいと思っても行動に移す勇気がなかったけれど、これからは行動に移せたらいいなと思いました。

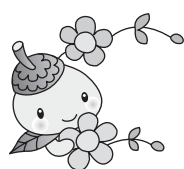
体験グッズの貸し出しもおこなっています！

利用をご希望の際は事前にお問い合わせ下さい
(原則として区内の小・中学校、地域住民団体等を対象とします)

- 【貸し出し物品】 ○高齢者擬似体験セット ○車椅子(自操型・介助型)
- アイマスクと白杖 ○小型点字器

※物品の貸し出しと合わせて、職員の出張もしています(日時・内容 要相談)

【上記についてのお問い合わせは、右記の社協事務所まで】



子育てサロン 始めませんか



～ 地域支えあい活動(ふれあい・いきいきサロン) = ご近所どうしの集いの場 ～

『子育てサロン』とは 子育て中のお母さんとお子さんを対象としたグループ活動です。

子育てサロンが近くにあることで・・・

☆ご近所のお知り合いを作ることができます！

☆地域の情報交換をすることができます！

☆子どもと一緒にふらっと立ち寄れます！

☆先輩お母さんと一緒に子育ての話しをすることができます！ etc.



近隣のみなさんとの交流の場として、
ご近所の仲間と共に楽しく、いきいきと過ごせるように、
子育てサロンを始めませんか？



この活動は、“楽しく気軽に無理なく”が基本の活動です。
近隣の子育て中の方が集まり、月1回(2,3時間)のおしゃべり会♪
立ち上げの支援や、チラシ作りなど社協職員がサポートさせていただきます。

子育てサロンの概要

●サロンの内容

- おしゃべり ●お茶会 ●読み聞かせ など

●サロンの開催場所

- 公共施設 ●支えあい活動拠点 ●自宅 など

●サロンの開催頻度

- 月1回～月5回(週1回)と無理のない範囲でサロンができます。

●サロンをやっていて良かったこと(実際にサロンを開催している方々にお話を伺いました。)

- ただ話しができるのが楽しみ。
- 自分も話しができるし皆さんが頼りにしてくれる。
- 次は何をしようか、考えるのが自分の楽しみになっている。
- 体調を崩した時に、サロンの仲間が病院の付添いや食事作りに来てくれた。
- ご近所の方と挨拶できる関係が作れた。
- 参加者が一品持ち寄っての会食が楽しみ。



※子育てサロンだけではなく、高齢者や障害者の方を対象としたサロンもあります。

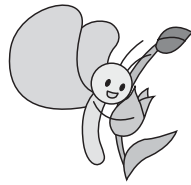
興味を持たれた方や、詳しく話を聞きたい方は、お気軽に下記の社協事務所にお問い合わせください！



玉川地域社会福祉協議会事務所

住所：世田谷区等々力3-4-1 玉川総合支所内1階
TEL：3702-7777 FAX：3702-7861





ふれあい子育て援助会員交流会

12/2(金)

玉川総合支所 4階第1集会室にて、地域の子どもを見守っている援助会員が集まり、交流会を開きました。

等々力ナオミ保育園の保育士を講師に迎え、折り紙のカメラやビニール袋を使ったの風船を作成しました。その後、絵本や玩具を交えながら、0歳児から5歳児までのあそび方のポイントも学びました。



後半は、会員同士の懇談会。長時間活動された方の「楽しく、無理ない活動が一番！」のコメントに皆さん刺激を受けていたご様子。「こどもの目線を大事にしている。」「町で、大きくなった子に声を掛けられると嬉しい。」等、活発な意見交換がなされていました。

地域支えあい活動リーダー研修会

12/7(水)



日ごろ玉川地域で活動しているサロン・ミニデイ・子育てサロンの代表者やスタッフ34名に参加していただき、応急救護講習と意見交換会を行いました。

応急救護講習は、玉川消防署と地元消防団の方々を講師に迎え、約1時間、心肺蘇生法やAED操作法、三角巾の使い方を教えて頂きました。

意見交換会では、テーマを『災害発生や急病人対応等の緊急時に備えて、日頃の活動の中で気をつけていること・工夫していること』とし、5グループに分かれて話し合いを行いました。短い時間でしたが、活発に意見交換をしていただき、各グループからたくさんの意見が出されました。その内の一部を紹介します。

- ・3.11の地震のあと、緊急連絡先を確認するようにした。
- ・活動の際に、警察、消防、消費者センターなどからお話に来ていただき、地域の情報を知るのも良い。
- ・団体の中で認識を共有することが基本。避難場所はどこか？安否確認の名簿は？等、色々考えることが肝心。
- ・会に参加しなくなった方には電話で連絡している。
- ・大震災の日は活動日で、終了少し前に起こりました。まずは世話人として、参加者の安否を確認し、一人住まいの方が「ここでよかった、家にいたら…」と言われ、無事に感謝致しました。

業報告



第3回 玉川地域 サロン・ミニデイフェスタ

1/25(水)

第3回目となるサロン・ミニデイフェスタは、玉川区民会館第1・2集会室にて、特技ボランティアの方々にお越しいただき、様々な“技”を披露して頂きました。

特技ボランティアとは、お仕事や趣味等で培われてきた事（特技）を、地域支えあい活動やイベント等で披露したり、教えたりする方々のことです。

現在、世田谷区社会福祉協議会には、音楽・演芸・芸術・ダンスなど、様々な特技を持った方々に登録して頂いています。

当日は、3名の特技ボランティアの方々に、南京玉すだれ・腹話術・おもしろクイズを会場で披露して頂きました。また、布のおもちゃや絵本・絵手紙・アロマテラピーを特技とするボランティアの方々より、作品をお借りして会場に展示致しました。参加して頂いた皆様には、ステージでの発表を見て笑ったり、展示作品を見て感心したりと、楽しんで頂きました。



お知らせ 子育てサロン連絡会

「赤ちゃん・子どもの救命／応急手当」

平成24年3月8日(木) 10～12時 玉川総合支所3階L会議室

玉川地域で活動する子育てサロンのスタッフの方を対象に、連絡会を実施します。

いざという時のための救命／応急手当について学びあい、情報交換を行う予定です。

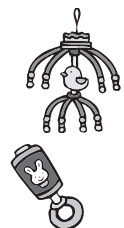


赤ちゃんのうつぶせ寝に注意しましょう



あおむけ寝の場合に比べて、うつぶせに寝かせたときの方がSIDS（乳幼児突然死症候群）の発症率が高い、ということがわかっています。うつぶせ寝がSIDSを引き起こすものではありませんが、医学上の理由でうつぶせ寝をすすめられている場合以外は、赤ちゃんの顔が見えるあおむけに寝かせるようにしましょう。

また、赤ちゃんから目を離さないことや、寝かせ方に配慮することは、窒息や誤飲、けがなどの事故を未然に防ぐこととなります。



玉川地域 ふれあいサービス協力会員・ふれあい子育て援助会員 長時間表彰者

ふれあいサービス協力会員あるいはふれあい子育て援助会員として、長期にわたり地域で活動され、通算活動時間が500時間・1000時間・3000時間を超えた方々に対し、感謝状が贈呈されました。

平成23年11月に開催された「世田谷区社会福祉協議会 設立25周年記念式典」や、玉川地域で開催された「ふれあいサービス協力会員懇談会」(10/22)、「ふれあい子育て援助会員交流会」(12/2)などで表彰されました。

【玉川地域で 今回表彰された皆さま】合計23名

◆協力会員 ◎3,000時間 表彰者：3名

小林 春恵さん、高橋 彩子さん、山瀬 孝子さん

◎500時間 表彰者：4名

桑原眞智子さん、森 紀枝さん、高橋 弘子さん、植田 由紀さん

◆援助会員 ◎1000時間 表彰者：16名

山下 勝江さん、豊田 まゆみさん、加藤 登志子さん、穂積 芳さん、
中野 由紀子さん、杉本 道子さん、松居 玲子さん、菅谷 正子さん、
植田 マヤさん、奈良 孝子さん、川端 茂子さん、三樹 杉子さん、
山田 靖子さん、中山 節子さん、桜井 由紀子さん、今井 茂子さん

表彰者の方からは、「利用会員さんからの‘いつも来てくれるのを待ってます’というお声や喜んでくれる姿にやりがいを感じる」「活動を通して自分も元気をもらっている」「今後も無理のない範囲で楽しく活動したい」などのお声をいただきました。今後も協力会員・援助会員の皆さんがやりがいをもって活動していただけるよう支援してまいります。

善意のご寄付ありがとうございました

～地域福祉を推進するための貴重な財源として役立たせていただきます～

下記のとおりご報告いたします。

(平成23年11月～平成24年1月) (敬称略)



| 寄付日 | ご芳名 | 住所 | 金額 |
|-------|---------------------------|-----|---------|
| 11/2 | 高齢者クラブ 東玉川長寿会 | 東玉川 | 10,000 |
| 11/2 | 高齢者クラブ 等々力寿会 | 尾山台 | 709 |
| 11/4 | 東深沢商店街振興組合 | 深 沢 | 23,000 |
| 11/15 | 自由が丘南口商店会 | 目黒区 | 100,000 |
| 11/21 | 二子玉川にこにこまつり 実行委員会 | 等々力 | 34,780 |
| 11/28 | 吹田 節子 | 等々力 | 10,000 |
| 12/2 | 高齢者クラブ 玉川福寿会 | 野 毛 | 10,000 |
| 12/2 | 高齢者クラブ 瀬田寿会 | 瀬 田 | 5,000 |
| 12/5 | 匿名 | 等々力 | — |
| 12/7 | 高齢者クラブ 中町寿会 | 中 町 | 10,000 |
| 12/7 | 高齢者クラブ 玉堤みどり会 | 玉 堤 | 621 |
| 12/8 | 吉木 裕子 | 深 沢 | — |
| 12/13 | ウェスレアン・ホーリネス教団 玉川キリスト中央協会 | 尾山台 | 30,000 |
| 12/13 | 高齢者クラブ 和楽会 | 奥 沢 | 1,634 |
| 12/14 | 影山 久子 | 玉 川 | 1,000 |
| 12/14 | 駒沢陶芸会 | 弦 巻 | 78,400 |
| 12/16 | 青陶会 | 野 毛 | 110,000 |
| 12/19 | 匿名 | 中 町 | 20,000 |
| 12/20 | 匿名 | 駒 沢 | 5,000 |
| 12/21 | 東京土建世田谷支部 新深沢分会 主婦の会 | 深 沢 | 5,000 |
| 12/26 | 玉川台ボランティアグループ | 瀬 田 | 20,000 |
| 12/27 | 京セラミタ株式会社 | 玉川台 | 30,000 |
| 12/27 | 京セラミタ株式会社 東京R&Dセンター 社員一同 | 玉川台 | 72,652 |
| 12/27 | 京セラミタ労働組合 | 玉川台 | 30,000 |
| 12/27 | 京セラミタジャパン株式会社 | 玉川台 | 70,000 |
| 12/27 | 京セラミタジャパン株式会社 社員一同 | 玉川台 | 263,397 |
| 1/10 | 匿名 | 深 沢 | — |
| 1/16 | 匿名 | 等々力 | 10,000 |
| 1/18 | 高齢者クラブ 高砂会 | 新 町 | 10,000 |
| 1/20 | 匿名 | 瀬 田 | 6,000 |
| 1/24 | 高齢者クラブ 第六天会 | 用 賀 | 4,432 |
| 1/27 | 匿名 | 中 町 | 5,000 |



地震その時 10 のポイント

昨年3月11日に発生した東日本大震災から、間もなく1年が経ちます。
東日本に大きな爪跡を残したこの災害は、私達にとっても、震災や防災について改めて考えさせられる契機となりました。

そこで、地震が発生したときの行動指針を、玉川消防署からお伺いしましたので、いま一度自分の身に置き換えて、ご覧ください。



地震時の行動

- ◎ 地震だ！まず身の安全
 - 揺れを感じたり、緊急地震速報を受けた時は、**身の安全を最優先**に行動する。
 - 丈夫なテーブルの下や、物が「落ちてこない」「倒れてこない」「移動してこない」空間に身を寄せ、**揺れがおさまるまで様子を見る。**

【高層階(概ね10階以上)での注意点】

- 高層階では、揺れが数分続くことがある。
- 大きくゆっくりとした揺れにより、家具類が転倒・落下する危険に加え、大きく移動する危険がある。



地震直後の行動

- ◎ 落ち着いて 火の元確認 初期消火
 - 火を使っているときは、**揺れがおさまってから**、あわてずに火の始末をする。
 - 出火したときは、**落ち着いて**消火する。
- ◎ あわてた行動 ケガのもと
- ◎ 窓や戸を開け 出口を確保
- ◎ 門や塀には近寄らない



地震後の行動

- ◎ 火災や津波 確かな避難
- ◎ 正しい情報 確かな行動
- ◎ 確かめ合おう わが家の安全 隣の安否
- ◎ 協力し合って救出・救護
- ◎ 避難の前に安全確認 電気・ガス



Topic 1

住宅用火災警報器

あなたの家についてますか？

平成22年4月1日より住宅用火災警報器の設置が義務化されました。玉川消防署管内の住宅における設置率は83.0%です。(H24.1.31現在)

また、東京消防庁管内での住宅火災による死者数は、4年連続の減少傾向にあり、平成23年中は60人で、前年の83人から23人減少したそうです。



Topic 2

知っていますか？ #7119

「病院へ行った方がいいのかな？」
「救急車を呼んだ方がいいのかな？」

迷ったら救急相談センターへ #7119

24時間受付・年中無休

つながらない場合は・・・03 (3212) 2323

救急相談センターの主なサービス

- 緊急性の判断
- 受診必要性の判断
- 応急手当のアドバイス
- 医療機関の案内

歳末たすけあい・地域支えあい募金へご協力ありがとうございました

厳しい経済状況にも関わらず、みなさまの福祉への温かい想いが募金となって社協に寄せられました。

募金の一部は、支援を必要とする方へのお見舞金・お祝い金、在宅で高齢者、障害者を介護している方へのお見舞金として届けることができました。

そのほか、地域福祉の充実を図るため、翌年度の地域支えあい活動事業などに使わせていただきます。

募金の内訳は下記のとおりです。

1. 募金総額(玉川地域社協事務所) 12,741,616円
 (世田谷区社会福祉協議会 48,654,408円) (A)

平成24年2月2日現在 (単位：円)

玉川地域社協事務所：地区社協別募金額

| 地区社協名 | 募金額 |
|-------|-------------|
| 奥 沢 | 671,000円 |
| 九品仏 | 1,581,374円 |
| 等々力 | 2,053,740円 |
| 上野毛 | 2,009,851円 |
| 用 賀 | 2,923,371円 |
| 深 沢 | 3,502,280円 |
| 事務局扱 | 0円 |
| 合 計 | 12,741,616円 |

世田谷区社会福祉協議会：地域社協別募金額

| 地域社協事務所名 | 募金額 |
|----------|----------------|
| 世田谷地域 | 13,911,980円 |
| 北沢地域 | 10,679,586円 |
| 玉川地域 | 12,741,616円 |
| 砧地域 | 7,647,865円 |
| 烏山地域 | 3,673,361円 |
| 合 計 | 48,654,408円(A) |

2. 配分内訳

(1) お見舞金・お祝い金

| 対 象 | | 単価 (円) | 玉川地域社協 | 世田谷区社協 |
|--------|--------------------------|-----------------------------|----------------------|-------------------------|
| ① | 支援を必要とする世帯 | 1世帯 8,000円 + 1人 2,000円加算 | 44世帯 87名 438,000円 | 217世帯392名 2,086,000円 |
| ② | 支援を必要とする世帯児童 小中学校入学祝金 | 15,000円 | 2名 30,000円 | 9名 135,000円 |
| ③ | 在宅要介護高齢者介護者 | 5,000円 | 315名 1,575,000円 | 1,461名 7,305,000円 |
| ④ | 在宅重度障害者(児)介護者 | 5,000円 | 78名 390,000円 | 445名 2,225,000円 |
| ①～④の合計 | | | 2,433,000円 | 11,751,000円(B) |

(2) 平成23年度地域福祉活動費等 (C)

| | |
|--------------------------------|-------------|
| 募金総額 (A) - お見舞金・お祝い金 (B) = (C) | 36,903,408円 |
|--------------------------------|-------------|

地域福祉活動費等・・・地域福祉推進のための支えあい活動（ふれあい・いきいきサロン）、福祉団体への助成金などに使われます。（受領書の作成などの一部事務費も含まれます。）

～ ご協力ありがとうございました ～